

出張ビジネスマンの実態調査

ニュースな話&人物クローズアップ

全国の独立系ホテルのキャッシュバックポイントカード運営を手掛ける株式会社Aカードホテルシステム(本社東京都千代田区、代表取締役田中章生氏)が、同社が運営する「Aカード」の会員にインターネットアンケートを実施。「出張ビジネスマンの実態調査」と題してこのほど発表した。467人からの回答は興味深く、ここで代表的なものを紹介したい。

アンケートを実施したのは2012年6月27日から7月3日の7日間。対象は30代～50代のビジネスマンが中心。男性94%、女性6%。

●出張が決まるタイミングは出張当日から1週間前が最多

アンケート結果で、まず注目されるのは〈出張が決まるタイミング〉。複数回答ありで回答を求めたところ全体の36%にあたる287人が「1週間前」と答えている。その他「2～3日前」が21%(167人)、「1カ月前」が20%(165人)と前後に分布している。「当日」と答えた人も5%(40人)いた。

●お土産は8割弱が購入。買う相手は家族が58%と最も多く、会社関係が2位で31%であった。予算は3000円以下がトップ

〈出張先から帰社する際にお土産を買うか?〉といった質問に対し「買う」と答えた人は全体の79%、「買わない」と答えた人は21%であった。なお「友人」に買うと答えた人は7%、

「恋人」には4%であった。〈出張中のお土産はいくらぐらい使うか〉の質問には「3000円以下」と答えた人が一番多く、全体の56%(199

人)であった。中には「1万円以下」と答えた人も8%(27人)いた。

●宿泊予約の方法はネット経由で86%、携帯・スマートフォンからの予約も多数

出張時の宿泊予約についてはネット経由が合計で86%と大多数を占めた。内訳は「泊まるホテルのホームページ」29%、「インターネットの代理店」29%、「Aカードのホームページ」28%であった。対面や電話での直接予約が、ビジネスマンの間でもかなり減っていることがうかがえる。

またインターネット予約の場合、どの端末から予約するかを質問したところ「パソコンから」が71%、「携帯電話」(14%)、「スマートフォン」(13%)が合計27%であった。「インターネットでは予約しない」とする人は2%いた。

●出張中の持ち物、デジタルツールはノートパソコンがまだ主流

〈出張時にノートパソコンやタブレット端末を持っていくか〉という質問には「ノートパソコンのみ持っていく」が1位(52%)で、「タブレット端末のみ持っていく」と答えた人は8%、「両方持っていく」と答えた人は10%で、これらを合わせると約7割の人がデジタルツールを出張に持参していくことが分かった。有効回答467件。

●レンタカーの利用率、出張時は8%ながら通常の利用率は5割を超えている

〈出張時の移動手段として何を頻繁に利用するか〉との質問には「電車」36%、「飛行機」21%、「社用車」17%などが上位を占めた。「自家用車」は12%であった。また「レンタカー」は8%となっているが、出張以外での日常での利用率を見ると、半数の51%が「利用する」と回答している。有効回答889件(複数回答)。



出張ビジネスマンに〈お酒は飲むか〉と聞いたところ「飲む」と答えた人が84%、〈タバコを吸うか〉という問いには「吸わない」が69%と回答があった